

# 2025 どんぐり工房カレンダー販売中

「2025どんぐり工房カレンダー」のテーマは「Create my WAY」です。むかいしま作業所 ながしま ゆいか 長島 惟香  
 自分の世界を表現する創作活動を通して「自分の輝く道を創る」という意味を込めています。また、ひとり  
 ひとりの違った解釈を表現した絵画作品が皆さまを魅了し、日常に豊かさをお届けします。  
 是非とも魅力あふれるどんぐり工房の世界観をお楽しみください。



▲尾道らしい作品が表紙になりました

## 壁掛けカレンダー



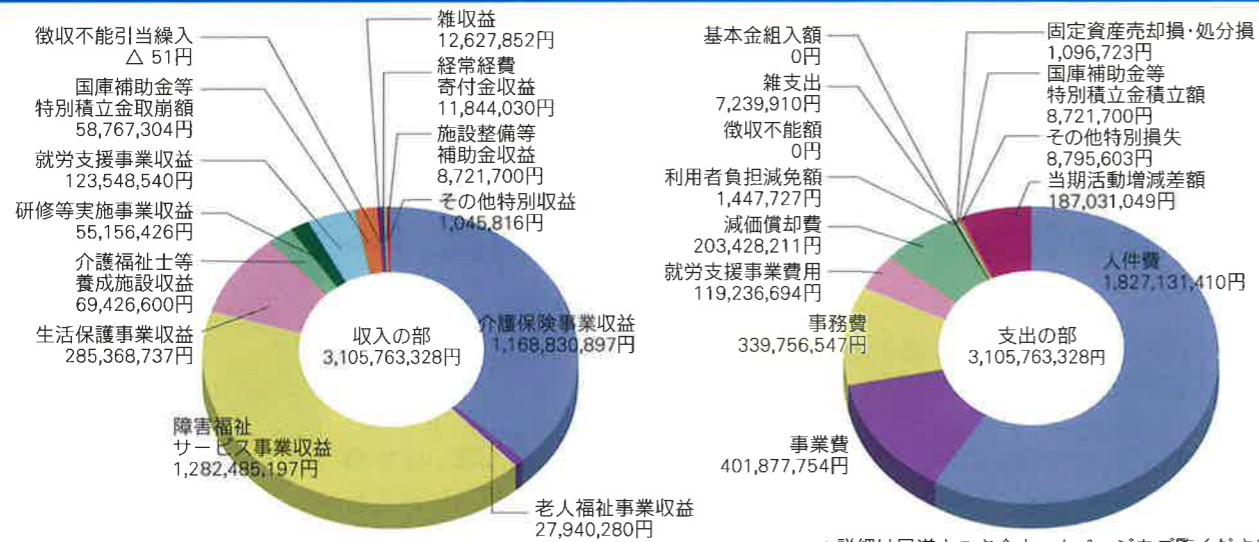
- ビジネスや冠婚葬祭にも使える六曜表記
- 大きく見えやすい文字
- 記入しやすいメモ欄

卓上カレンダーとセットで  
 税込み 1部 **1,000円**



←ハンドメイドマーケット  
**「minne」**でも販売中です

## 2023年度 尾道さつき会収支状況



# さつき

SATSUKI

第81号  
令和6年11月

発行 社会福祉法人  
尾道さつき会

広島県尾道市久保町1786番地  
TEL (0848) 37-7272  
FAX (0848) 37-9610  
http://www.satukikai.com  
E-mail:hoshinosato@satukikai.com



9月14日にONOMICHI U2内に「さつき喫茶」を出店しました。  
 尾道産のいちじくや柑橘を使用したオリジナルドリンク、SATSUKI商品の販売、ビントゥバーチョコ作りのワークショップを開催しました。利用者さんはドリンクを席まで運んだり、カカオ豆をむく手本を見せたりと普段とは違う仕事を行いました。  
 また、展示コーナーにはミニキャンバス1枚1枚に利用者さんが描いた絵画、約200枚を壁一面に展示しました。お客様の関心も高く、多くの方から「かわいい」「癒される」など大好評でした。

まつやま はるよ  
尾道さつき作業所 松山 明代

尾道福祉専門学校  
TikTok

SATSUKI  
ONLINE STORE

ONOMICHI SATSUKI  
尾道さつき作業所  
Instagram

TEORIYA, ONOMICHI  
手織り屋おのみち  
Instagram

**寄付者一覧** 2024年5月～2024年8月 順不同・敬称略

<寄付金> 万福寺仏教婦人会 西智子 山口勝弘 崎谷亘 大島勝時 匿名希望5名  
 <寄付物品> 岩本光平 貸谷孝之 高垣幹枝 匿名2名

**「仕事とくらしの福祉事業所説明会」について**

尾道市内にある障害福祉サービス事業所をYouTubeで紹介しています。尾道さつき会の事業所も多く参加しているのでぜひご覧ください。

81号の  
topics

■ 折り鶴献納

■ 介護の魅力イベント「かいごとそばに。」

■ 遠くても今の作業所を続けたい

■ どんぐり工房カレンダー販売開始

■ シリーズ 新人紹介

■ さつき会収支報告

■ 法人本部・公益分野

■ 高齢者分野

■ 障害児・者分野

■ シリーズ



## 折り鶴の献納 ～ひろしま原爆の日～



▲東尾道西緑地 慰霊碑にて

あることで、普段は手作業やレクリエーションに参加されない方も積極的に作成され、折り方がわからない職員や周りの方に折り方を伝えている場面もありました。

来年はご家族の方や地域の方々にも協力を依頼し、「目指せ千羽鶴! 平和への祈りを込めながら、今後も取り組み続けたいと思っています。」

星の里小規模多機能型居宅介護事業所 すぎのはら ゆか 杉野原 由佳

ひろしま原爆の日に向けて、星の里新館の3事業所で折り鶴の作成に取り組みました。まずはひとり一羽できればと始めましたが、実習生の協力もあり、1ヶ月間で約600羽の折り鶴ができました。折り鶴は小規模多機能の利用者さんが代表して、東尾道西緑地にある慰霊碑に献納しました。

「子どもの頃に折ったきり」「平和記念公園に持って行ったことがある」など、思い出を語りながら、折っていました。



▲一羽一羽に思いを込めて

## 「遠くても、今の作業所を続けたい」 ～ひとりで毎日通所～

相談支援センターさつき ひらばやし いずみ 相談支援専門員 平林 和泉

私が相談員として支援している桜田 治久さんを紹介します。

桜田さんはグループホームからバスを乗り継いで作業所に通所しています。自宅で生活していた時は長年家族の送迎で作業所へ通っていましたが、相次いでご両親が亡くなり、グループホームへの入居が必要となりました。すぐに入居できるグループホームは、桜田さんが通う作業所から遠いため、近くの作業所へ移るといった選択肢も検討しました。そこで桜田さんの気持ちを確認すると「今の作業所を続けたい」と強く希望されました。



▲今日も元気に「行ってきます」と出発



▲長い道中も大丈夫です

そこからは、桜田さん、ご家族、支援者で通所のルートや発生する交通費、一人で乗り換えて時間通りに通所できるかななどの話し合いを重ねました。最初はグループホーム職員がバス停まで付き添い、作業所職員が乗り継ぎの様子を確認するなどの支援を行いながら、一人で毎日通所することができるようになりました。

そして何より桜田さんはいつも元気に地域の方に挨拶をされます。長い道中、多くの顔見知りができ、立ち話をする機会も増えました。さまざまな環境の変化で大変な思いをされましたが、地域との交流が深まり、人と人がつながり世界を大きく広げています。

## 新人職員紹介



ごとう しゅんや 後藤 俊弥 さん

### デイサービスしまの風

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

親が相談職の仕事をしており、親のようになりたいと思ったことがきっかけです。現在デイサービスしまの風に入社して半年が経ちました。介護や支援を必要とする方の相談に対応し、人それぞれに合った支援が行えるよう一日一日頑張っていきたいと思っています。

Q2 趣味、隠れた特技は？

趣味は、小学生の頃から続けているテニスです。現在も仕事終わりや休日にテニスをしています。また、大会に出場したり大学の部活に参加したりなどして楽しんでいます。その他にもプロ野球が好きなのでテレビや球場で観戦します。



よしだ しょうせい 吉田 翔星 さん

### 尾道サンホーム

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

高校で進路に悩んだ際、先生からアドバイスを受け、福祉の仕事に興味を持ちました。大学の実習で、強度行動障害の方に関わる機会があり、どのような支援が良いかと考えたことをきっかけに障害分野に興味を持ちました。思い返せば、友人から相談を受けることもあり、「人の役に立ちたい」、「人と関わる仕事がしたい」という思いからこの仕事を選びました。

入所者の方に丁寧に接し、入所者の方が安心して過ごせるような支援を心掛けたいと思っています。

Q2 趣味、隠れた特技は？

特技は野球で、外野を守っていました。小学校2年生から大学4年生まで続けました。趣味はサウナです。夜勤明けの日の夜に行き、リフレッシュしています。

## 「介護」を楽しく、おしゃれに発信 ～介護の魅カイベント「かいごとそばに。」～

尾道福祉専門学校 むらおか しほ 邑岡 志保

8月17日に尾道市高齢者福祉課が主催するイベント「かいごとそばに。」に、尾道福祉専門学校は企画運営として参加しました。

学生が手がけた体験型イベント「オノザニア」は、介護福祉士の仕事に触れる体験型コーナーで、3つのアクシデントを解決するものでした。車いすが溝



▲車椅子の救出体験をする参加者

にはまり動けなくなった人を救出する場面では、参加者が実際に車いすを押したり引いたりし、学生からは力を入れずに動かすコツや乗っている人への声のかけ方などを伝えました。参加者は楽しく体験されていました。

また、学生とONOMICHI U2とで共同開発した「シニアがおしゃれにお茶するデザート」を提供する「G・Gカフェ」では、地元の食材を生かし、高齢者も食べやすいことをテーマに馴染みのある羊羹や最中などをおしゃれに演出。介護事業所の利用者さんも、少し気取った時間を楽しまれました。私たちは、行政や企業、地域の学生と繋がりながら、これからも介護の魅力を発信し続けていきます。

### 「G・Gカフェ」で おしゃれなデザート



### いろいろなイベントを 開催

